

## よりインクルーシなブパブリックエンゲージメント活動

2020 年 4 月 6 日（木） 15:00～17:00

ゲスト 加納 圭（滋賀大学教育学部・准教授）

科学・技術に関心が高い人だけではなく、科学・技術への潜在的関心層や低関心層もが参画するパブリックエンゲージメント活動の実現に向けた実践例と課題を紹介させていただきたいと思います。SDGs でも重視されている「インクルーシブ」の観点も交えつつ、「対話型パブリックコメント」という京都市にも導入されているパブリックエンゲージメント手法や、親子向けの科学ワークショップやサイエンスとアートの融合イベント等の活動を中心に話したいと思います。

**会場** 今回はオンライン会議システム「Zoom」を使って行います。  
\*Zoom は PC やタブレットなどあらゆるデバイスに対応していますので、ネット環境のある所ならどこからでもご参加いただけます。  
\*開始時間になりましたら、下記の URL または右の QR コードからアクセスしてください。質疑応答も可能です。  
<https://zoom.us/j/623832632>



**定員** とくになし  
\*当日参加も可能です！  
\*お申し込みをいただいた方には、リマインダーをお送ります。

**持ち物** とくになし

**主催** 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志（今回の担当：清水智樹）  
\*この研究会は、京都大学「学問と社会をつなぐコミュニケーション探究ライトユニット」の第 9 回研究会と共同開催いたします。

お申し込みはコチラから → <https://forms.gle/fLNmqxdFT65QWk9c6>